

文化資料館連続講座を開催! 「資料館の“資料”のはなし」

現在検討中の新資料館構想に関連して資料館の“資料”について解説する連続講座です。

とき 10月18日(日)

午後2時～3時30分

ところ 文化資料館(古世町)

内容 第4回テーマ「民具を残そう 一身近な“たからもの”一」

毎日の暮らしの中で、使われてきた民具。どうしたら、これからも伝えていけるのでしょうか。実際にさわって、みんなで考えてみましょう。

講師 伊達仁美さん(京都造形芸術大学教授)、八木めぐみ(当館職員)

定員 60人

参加費 無料

保育 定員10人(無料、先着順、生後6カ月～就学前対象。保育希望の人は、10月11日(日)までに申し込んでください)

申し込み 問 電話またはFAXで文化資料館(月曜日休館)

TEL22-0599・25-5067

FAX25-6128

(文化資料館)

第11回 市民講演会

《第1シリーズ・第2講座》

とき 10月24日(土)

午後1時30分～3時30分
(午後1時から開場)

ところ ガレリアかめおか2階大広間

演題 亀岡の『発酵力』

講師 篠田吉史さん(京都学園大学バイオ環境学部准教授)

入場料 無料(申し込み不要)

《第1シリーズ・第3講座「地元の“匠”に発酵を学ぶ」》

とき 11月1日(日)

午後1時30分～5時

ところ 京都学園大学バイオ環境学部食品開発センター(亀

岡市曾我部町)

内容 ドイツのクリスマス伝統のお菓子「シュトーレン」を作り、発酵について学びます。

講師 小林和正さん(天然酵母パン グリム)

定員 20人(応募多数の場合は抽選)

受講料 2,500円(材料費・保険料含む)

その他 当日はエプロンとスリッパを持参してください。

申し込み 10月21日(水)＜当日消印有効＞までに、はがき、FAX、ホームページ申し込みフォーム、または電子メール(1通で何人でも申し込み可)に氏名・年齢・住所・電話番号を記入の上、次へ

〒621-0806 亀岡市余部町宝久保1-1 ガレリアかめおか「市民講演会」係

《共通》

問 (公財)生涯学習かめおか財団(ガレリアかめおか内)

TEL29-2700、FAX25-5881
電子メール
kouza@galleria.or.jp
(市民協働課)

第25回 いきいき亀岡ライフUPセミナー

とき 10月12日(月・祝)
午後1時30分～3時30分

ところ ガレリアかめおか2階大広間

演題 体内時計と健康～不規則な生活は万病のもと!?～

講師 八木田和弘さん(京都府立医科大学教授)

受講料 無料

問 (公財)生涯学習かめおか財団(ガレリアかめおか内)

TEL29-2700、FAX25-5881
電子メール
info@galleria.or.jp

(市民協働課)

亀岡市消費生活センターからのお知らせ

このコーナーでは、相談窓口へ寄せられる相談や苦情で、最近、多く見られる事例を紹介します。皆さんも、暮らしに関わる情報に関心を持ち、契約するときなどは十分に注意しましょう。

《架空請求メール～利用した覚えのない請求～》

【事例】

携帯端末より以前に登録した「総合情報サイト」の退会処理がされていないため登録料が発生し、長期延滞になっているというメールが届いた。期日までに連絡がない場合は身辺調査の後法的手段に移るといふ。サイトに登録したことはない。

【問題点】

法務省が許可した債権回収業者と同一または類似の名称、実在する公的機関によく似た名称、実在する公益法人を名乗るものもあり、入金がない場合「自宅・勤務先へ回収に向かう」「財産を差し押さえる」など不安をあおる文言が使われるケースが多いです。

【アドバイス】

「連絡しない」

連絡することで電話番号などの個人情報を知らせてしまいます。

「支払わずに放置」

はやく解決したいと振込んでしまうと「カモ」と認識され請求がエスカレートします。

数年前社会問題となった「架空請求ハガキ」のメール版です。支払い義務があるかどうか判断できない場合や心配なときは、亀岡市消費生活センターへ電話で相談してください。



【亀岡市消費生活センター】

市役所1階市民課市民相談係(5番窓口)
TEL25-5005、FAX25-5021

(市民課)

前立腺がん検診を受診しましょう 問 保健センター TEL25-5004